

-----3月3日-----

※ 今週のアウトルック (3/3~3/7)

先週も全般的には小動きな展開となりました。

週末にはクリミア情勢の緊迫化から、円買いが若干進んでいます。

今週、クリミア情勢の悪化があった場合には、もう一段の円買いが進む可能性が高いかもしれません。

先週ドル円は、101円台後半から102円台での狭いレンジでの取引が続いていましたが、週末には101円台後半で取引を終えています。

今週、もしクリミア情勢が悪化した場合には、このところのサポートラインとなっている、101円付近を割り込んで、円高が進む可能性もあるように思います。

ドル円の予想レンジは100円から103円です。

ユーロは今週大きな分岐点に立たされそうです。

クリミア情勢が沈静化に向かえば、ユーロにとっては追い風なのですが、ロシア軍の本格的な介入があった場合には、大きく売られる可能性があるように思います。情勢の変化を見越した、神経質な動きとなることも否定できないように思います。

ユーロ円の予想レンジは137円から142円です。

ポンドドルは再び、1.68付近のレジスタンスラインに行ける位置まで、上昇して週末を迎えています。

ただ、週初からすんなりこのラインを突破できる可能性は、いささか低いように思います。

ポンドもクリミア情勢次第では、大きくトレンドが変わる可能性があるように思います。

ポンド円の予想レンジは166円から172円です。

今週はクリミア情勢や、週後半には米国雇用統計の発表を控え、大きく動く可能性が高くなっています。

情報に連動した神経質な動きには注意が必要です。

**\* 免責事項 \***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。